

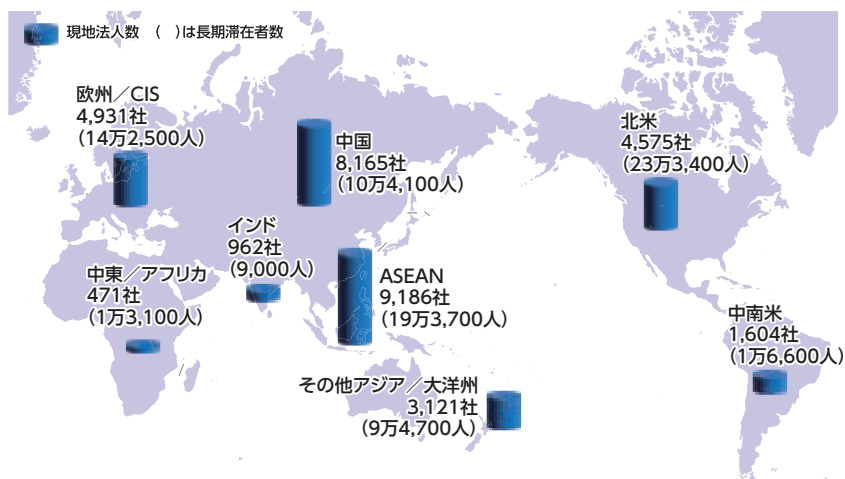
# 海外派遣者の健康・医療

日本企業は海外 138カ国・地域に約 3万 3000 社の現地法人を設立。駐在員・帯同家族など海外長期滞在者数は約 80 万人に上る。

どの国・地域も医療事情は日本と大きく異なる。感染症リスクの中身も大きさも様々だ。また、言葉や文化の異なる海外では、生活リズムの変化から来る高血圧・糖尿病などの生活習慣病にも注意を払う必要がある。

海外派遣者のかけがえのない健康を守るために、日外協としてできることは何か。行動を開始したい。

## 地域別現地法人数と長期滞在者数



出所：〈現地法人数〉東洋経済新報社「2022 海外進出企業総覧」  
 〈長期滞在者数〉（3カ月以上、永住者を除く）外務省「海外在留邦人数調査統計」を元に日外協作成（2021年10月時点）

## 人口1万人当たりの医療従事者数

国によって大きなばらつき (単位：人)

国	医師	看護師/助産婦	歯科医
ドイツ	43.0	134.9	8.6
米国	26.0	156.9	6.1
日本	24.8	127.0	8.0
ブラジル	23.1	74.0	6.4
中国	19.8	26.6	4.5
インド	9.3	23.9	8.4
タイ	9.2	31.5	2.7
ケニア	1.6	11.7	0.2

出所：WHO 「World Health Statistics 2021」、地域はWHOの分類



## 海外でリスクのある感染症

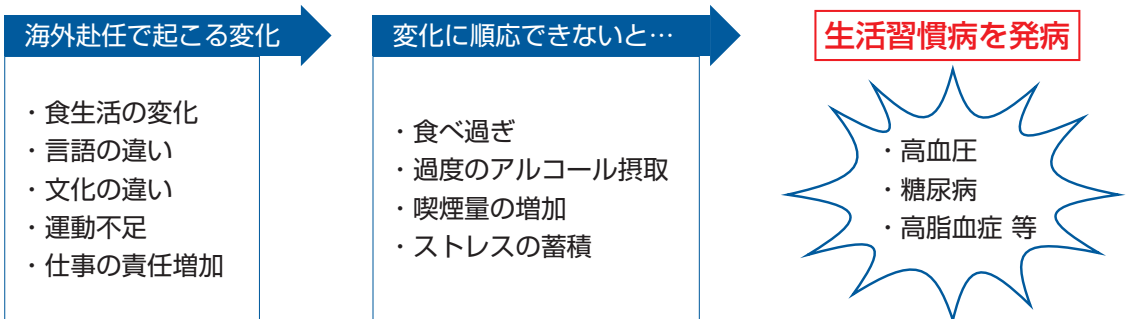
特に途上国では要注意

感染ルート	感染症	先進国	途上国
		○：リスクがある △：ややリスクがある ー：リスクがない	
飲食物から感染	旅行者下痢、A型肝炎、腸チフス	△～○	○
蚊から感染	マラリア、デング熱、黄熱、日本脳炎、ジカウイルス感染症	ー	○
動物から感染	狂犬病	△	○
患者から感染	結核、麻疹、 <sup>ましん</sup> 風疹、 <sup>ふうしん</sup> インフルエンザ、髄膜炎菌感染症、COVID-19	△～○	○
性行為や医療行為から感染	梅毒、淋病、B型肝炎、HIV感染症	△	○
傷口から感染	破傷風	△	○

出所：日外協「海外赴任者の健康と医療—海外で健康な生活を送るために 改訂第5版」

## 海外赴任で生活習慣病が発生する仕組み

生活習慣の乱れから



出所：日外協「海外赴任者の健康と医療—海外で健康な生活を送るために 改訂第5版」